

有志舎の新刊です。2012年12月中旬発売

# 主権不在の帝国

—憲法と法外なるものをめぐる歴史学—

林 尚之 著

A5判・ハードカバー・270ページ 本体価格 5,800円

帝国憲法体制と日本国憲法体制とは、いかなる連続性を内在させていたのか？  
主権をめぐる〈逆説〉から、新たな思考を提起する

(目次)

序章 主権論の地平と新たな歴史学にむけて  
第一章 危機のなかの立憲主義と国体の創造  
第二章 非常時の革新と憲法を超える天皇  
第三章 帝国日本のなかの「生存権」の起源  
第四章 日本国憲法の成立と美濃部達吉の八月革命説  
第五章 憲法制定権力の世界と人権主体  
終章 「永遠の戦争」と人権主体、そして戦後日本へ

<著者紹介> 1977年生まれ、日本学術振興会特別研究員

～版元から～

これまで、戦前から戦後への転換は、帝国憲法体制と日本国憲法体制の断絶として語られてきました。しかし、敗戦のインパクトがいかに大きいものであっても、その強度を計るには、戦前・戦中社会と戦後社会との連続面をみていかなくてはならないのではないのでしょうか。本書は、その連続面を帝国日本における主権や人権、立憲主義といった近代特有の動きから考察します。そのなかから帝国憲法体制とは何であったのかを再考して、さらに戦後の日本国憲法体制の意味をも明らかにしていきます。

「日本国憲法は大日本帝国憲法が持っていた矛盾の克服として生まれた」という若手憲法史研究者の大胆な戦前・戦後「連続説」をぜひご注目下さい。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10、宝栄ビル 403 (有)有志舎 電話:03-3511-6085

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	主権不在の帝国 —憲法と法外なるものをめぐる歴史学— 林 尚之 著	日本史 現代史
	ご担当	A5判・ハードカバー、270ページ 本体価格 5,800円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様	新刊 ISBN978-4-903426-66-2 C3021	

ご注文は 有志舎 担当：永滝（ナガタキ）まで FAX：03-3511-8484

当社商品の取扱取次はトーハン・JRC・八木書店ですが、日販・大阪屋ほか、いずれの取次でも上記取次経由で送品します。なお、JRCからも同じ注文書が重複して送られた場合は、この弊社あての注文書だけをご返信いただければ結構です。